# ５　学生の確保の見通し等を記載した書類

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 目　次

(1)　収容定員を増加する組織の概要

(2)　人材需要の社会的な動向等

(3)　学生確保の見通し

(4)　収容定員を増加する組織の定員設定の理由

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## (1) 収容定員を増加する組織の概要

① 収容定員を増加する組織の概要（名称，入学定員（編入学定員），収容定員，所在地）

| 収容定員を増加する組織 | 入学定員 | 2年次編入学定員 | 収容定員 | 所在地（教育研究を行うキャンパス） |
|---|---|---|---|---|
| 秋田大学医学部医学科 | 124（地域枠29名） | 5 | 624 | 秋田県秋田市本道一丁目1番1号 |

（ ）内数

② 収容定員を増加する組織の特色

【医学部の理念】

豊かな教養に支えられた人間性と高い倫理観及び，学問の進歩に対応しうる柔軟な適応能力と課題探求・問題解決能力を養い，医学・健康科学に対する充分な理解のもとに，人々の健康と医療・福祉に貢献できる国際的視野を備えた使命感にあふれる人材を育成する。

【医学科の目標】

1．教育　豊かな感性，高い教養，医療に関する幅広い専門知識と高度な技術を身につけ，人間に対する深い理解と愛情を持ち，医学・医療の発展のために必要な意欲と能力を持つ人材を育成する。

2．研究　国際的に高く評価される独創性の高い医学研究を推進し，特色ある研究拠点を形成する。

3．医療　特色ある先進医療を推進するとともに，地域社会において期待される医療・福祉の充実に貢献する。

【医学科の特色】

医学科の教育カリキュラムの特色は，全国でも先進的な医学教育に取り組んでいる点にあり，「秋田モデル」と称される卒前教育と卒後教育をシーム

レスにつなぐ一貫教育（6 年間一貫教育）を実践している。また，全国に先駆けて，卒業時の学生の診療能力を評価する独自の実技試験を導入し，先進的な教育・評価システムを構築している。さらに，新卒者医師国家試験合格率においては，秋田大学は 2021 年から 2026 年までの 6 年間，全国平均を上回るとともに，全国の国公立大学の中でもトップクラスの水準を維持している。

【医学科の教育概要】

プライマリケアを担う総合的な診療能力を修得するための必修講義として，入学直後から 1 年次通年（毎週火曜日 3－4 コマ）で主要症候の臨床推論学習と医療面接演習を行い、評価としての OSCE を 1 年次 7 月・12 月に 4 ステーションで実施することにより，4 年次共用試験 OSCE 及びその後のレベル向上を図っている。1 年次 10 月からは，学内・県内地域医療機関への早期臨床実習・地域医療実習を 3 日間実施する。2 年次では、地域医療講義、多職種連携・地域包括ケア PBL の講義を 1 週間行う。また、総合診療・検査診断学講座と総合診療医センター（令和 2 年度設置）において、関連する講義及び実習を補強する。集大成としての 4 年次 10 月からの診療参加型臨床実習（1 年目 CC1,2 年目 CC2）では、CC1 において、学内の診療科で 1 年間実習後、5 年次 10 月に 3 週間の秋田県研修病院実習（必修）を行う。その後の CC2 においては、学内・外の各分野を 4－5 週間単位×7 クール（選択）で実施するが、そのうちの 1 クールを秋田市以外の県内医療機関による地域包括ケアを含む地域医療実習（必修）として実施している。

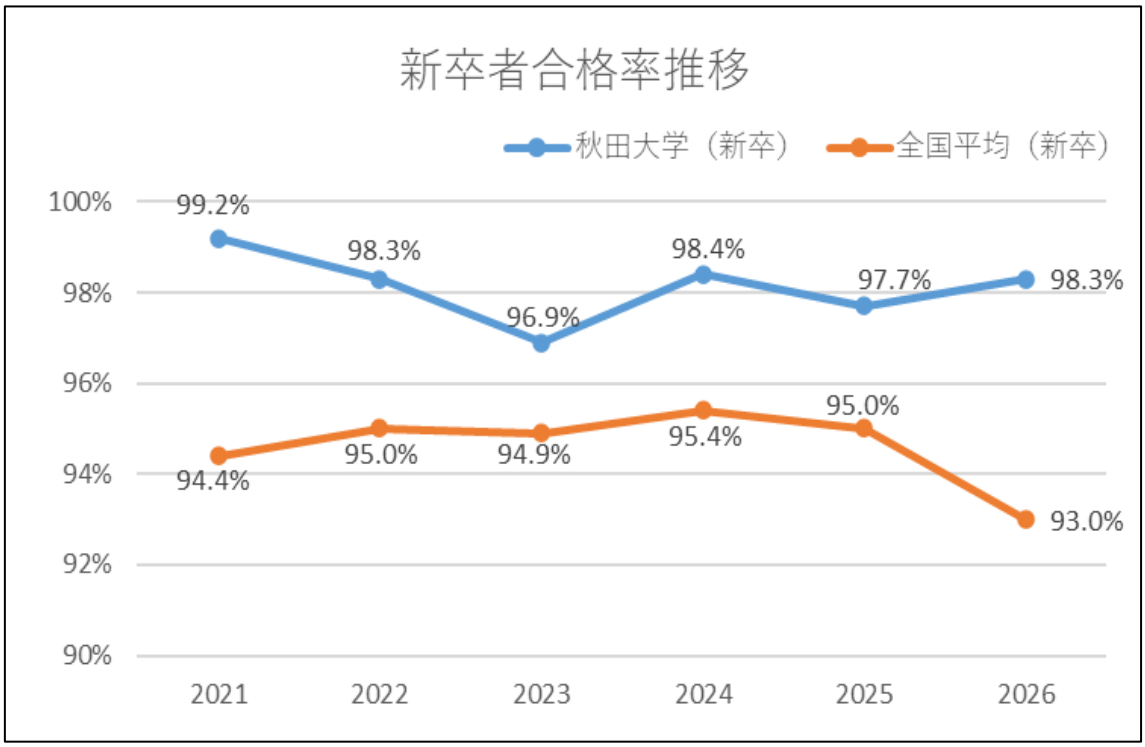
## (2)　人材需要の社会的な動向等

### ①　収容定員を増加する組織で養成する人材の全国的，地域的，地域社会動向の分析

表１．秋田大学新卒者医師国家試験合格率推移（厚生労働省「学校別合格者状況」の直近６年間分データ解析の結果）のとおり，秋田大学医学部医学科新卒者の医師国家試験の合格率は全国平均を超える 96.9%～99.2%

と高い水準で推移し，全国トップクラスを維持している。

表１．秋田大学新卒者医師国家試験合格率推移




※データ元:厚生労働省「学校別合格状況」　※「学校別合格状況」を元に秋田大学にて作成

一方で，秋田県は医師少数県として位置づけられていることから，県の施策として「医師確保計画」を策定し，医師の増加と地域偏在の是正に向けて大学と連携して地域課題解決に向けて取り組んでいる。

資料１．医師確保計画(抜粋）のとおり，秋田県の臨床研修採用医師数は令和４年が 66 名，令和５年が 73 名であり，その内，秋田大学出身者数は，それぞれ 38 名（地域枠出身者 21 名），43 名（地域枠出身者 25 名）と，全体の約３割が地域枠出身者となっており，秋田県の医師増加と地域偏在の是正に貢献している。医師少数県であることに加え、令和２年時点における県内医師の平均年齢が 51.3 歳、50 歳以上の割合が５割超であり、今後いずれも上昇していくと見込まれ、地域枠の設置を要件とする臨時定員により引き続き若手医師を確保し、医師が県内へ定着するよう、地域枠の従事要件等により県内へ繋ぎ留めていく必要がある。

②　中長期的な 18 歳人口等入学対象人口の全国的，地域的動向の分析

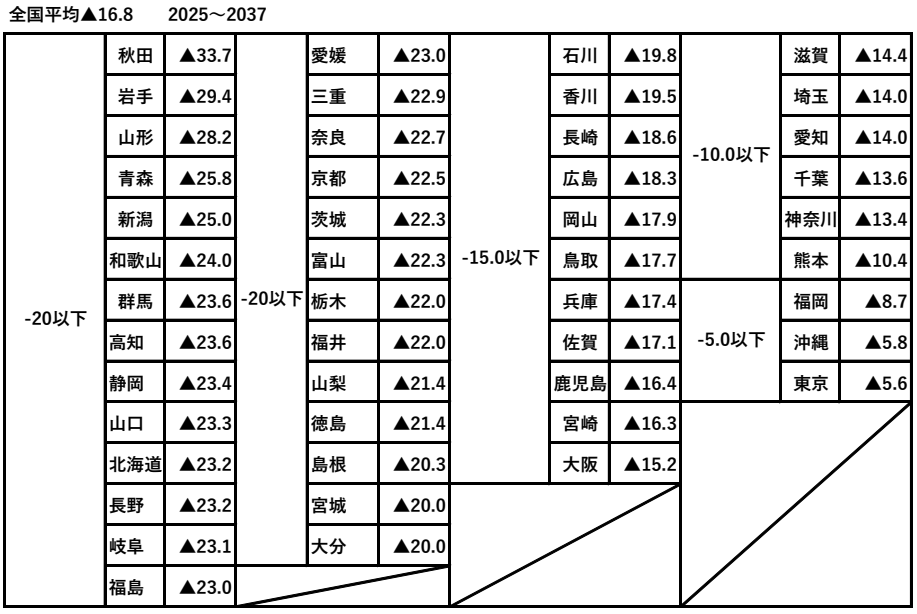
18 歳人口の全国的な動向について，表２．18 歳人口予測①によれば，日本全体の 18 歳人口は年々減少傾向にあり，2035 年には初めて 100 万人を割って約 98 万人（指数 89.1）になり、それ以降も減少する見込みである。また，東北地方は全国平均に比べても減少率が高く，その中でも秋田県の減少率は最も高く，2037 年には 5,081 人（指数 66.3）と基準となる 2025 年から 30 ポイント以上減少すると予測されおり，表３．18 歳人口予測②（全体：都道府県別 2025→2037）によれば全国トップの減少率となっている。

表２．18 歳人口予測①

| | | 2025年 | 2026年 | 2027年 | 2028年 | 2029年 | 2030年 | 2031年 | 2032年 | 2033年 | 2034年 | 2035年 | 2036年 | 2037年 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東北全域 | 人数 | 73,778 | 72,737 | 71,533 | 69,539 | 68,945 | 67,029 | 65,715 | 65,897 | 64,247 | 63,781 | 60,605 | 58,319 | 55,139 |
| | 指数 | 100.0 | 98.6 | 97.0 | 94.3 | 93.4 | ９０・９ | 89.1 | 89.3 | 87.1 | 86.4 | 82.1 | 79.0 | 74.7 |
| 青森 | 人数 | 10,307 | 10,029 | 9,887 | 9,410 | 9,530 | 9,321 | 8,965 | 8,878 | 8,690 | 8,682 | 8,426 | 7,967 | 7,647 |
| | 指数 | 100.0 | 97.3 | 95.9 | 91.3 | 92.5 | 90.4 | 87.0 | 86.1 | 84.3 | 84.2 | 81.8 | 77.3 | 74.2 |
| 岩手 | 人数 | 10,501 | 10,187 | 10,091 | 9,886 | 9,705 | 9,396 | 9,238 | 9,178 | 8,830 | 8,716 | 8,296 | 8,040 | 7,418 |
| | 指数 | 100.0 | 97.0 | 96.1 | 94.1 | 92.4 | 89.5 | 88.0 | 87.4 | 84.1 | 83.0 | 79.0 | 76.6 | 70.6 |
| 宮城 | 人数 | 19,925 | 20,130 | 19,835 | 19,418 | 19,329 | 18,799 | 19,601 | 18,765 | 18,281 | 18,370 | 17,323 | 16,666 | 15,938 |
| | 指数 | 100.0 | 101.0 | 99.5 | 97.5 | 97.0 | 94.3 | 95.7 | 94.2 | 91.7 | 92.2 | 86.9 | 83.6 | 80.0 |
| 秋田 | 人数 | 7,659 | 7,431 | 7,263 | 7,114 | 6,823 | 6,684 | 6,421 | 6,220 | 6,099 | 5,969 | 5,641 | 5,370 | 5,081 |
| | 指数 | 100.0 | 97.0 | 94.8 | 92.9 | 89.1 | 87.3 | 83.8 | 81.2 | 79.6 | 77.9 | 73.7 | 70.1 | 66.3 |
| 山形 | 人数 | 9,398 | 9,224 | 9,003 | 8,763 | 8,684 | 8,461 | 8,158 | 8,141 | 7,879 | 7,896 | 7,381 | 7,255 | 6,750 |
| | 指数 | 100.0 | 98.1 | 95.8 | 93.2 | 92.4 | 90.0 | 86.8 | 86.6 | 83.8 | 84.0 | 78.5 | 77.2 | 71.8 |
| 福島 | 人数 | 15,988 | 15,736 | 15,454 | 14,948 | 14,874 | 14,368 | 13,872 | 14,715 | 14,468 | 14,148 | 13,538 | 13,021 | 12,305 |
| | 指数 | 100.0 | 98.4 | 96.7 | 93.5 | 93.0 | 89.9 | 86.8 | 92.0 | 90.5 | 88.5 | 84.7 | 81.4 | 77.0 |
| 全国 | 人数 | 1,100,851 | 1,103,154 | 1,096,015 | 1,081,304 | 1,080,253 | 1,062,027 | 1,046,353 | 1,034,994 | 1,024,570 | 1,016,052 | 980,539 | 952,399 | 916,335 |
| | 指数 | 100.0 | 100.2 | 99.6 | 98.2 | 98.1 | 96.5 | 95.0 | 94.0 | 93.1 | 92.3 | 89.1 | 86.5 | 83.2 |

出典：リクルート進学創建「18 歳人口予測 大学・短期大学・専門学校進学率 地元残留率 東北版」

表３．18 歳人口予測②（全体：都道府県別 2025→2037）




データ元：文部科学省「学校基本調査」　※「学校基本調査」を元に秋田大学にて作成

このような非常に厳しい現状にある秋田県においても，表４．秋田大学医学部医学科入学試験状況に示す通り，本学医学科は高い志願倍率を維持している。これは，表５．秋田大学医学部医学科地域別志願状況（6 カ年平均）のとおり，秋田県出身入学者（19.6%）だけでなく，秋田県以外の東北地方（22.5%）・関東地方（36.6%）・中部地方（12.9%）からも多くの志願者が集まってくることが要因として考えられる。

表４．秋田大学医学部医学科入学試験状況

| | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 入学定員 | 124 | 124 | 124 | 124 | 124 | 124 |
| 志願者数 | 710 | 728 | 871 | 852 | 1148 | 683 |
| 志願倍率 | 5.73 | 5.87 | 7.02 | 6.87 | 9.26 | 5.51 |
| 受験者数 | 380 | 356 | 397 | 441 | 376 | 380 |
| 合格者数 | 129 | 126 | 127 | 129 | 129 | 126 |
| 入学者数 | 124 | 124 | 124 | 124 | 124 | 124 |
| 入学定員超過率 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 | 1.00 |

表５（別紙１相当）．秋田大学医学部医学科地域別志願状況（６カ年平均）

R8.5.1現在

| 地区 | 都道府県 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2026 | 平均（人） | 比率％ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 北海道 | 24 | 19 | 27 | 21 | 38 | 23 | 25.3 | 3.4% |
| 秋田 | 秋田 | 141 | 168 | 189 | 201 | 160 | 134 | 165.5 | 19.6% |
| 東北（秋田以外） | 合計 | 164 | 146 | 144 | 168 | 222 | 154 | 166.3 | 22.5% |
| 関東 | 合計 | 260 | 246 | 320 | 296 | 481 | 250 | 308.8 | 36.6% |
| 中部 | 合計 | 81 | 95 | 117 | 105 | 139 | 88 | 104.2 | 12.9% |
| 上記以外の地区 | 合計 | 40 | 54 | 74 | 61 | 108 | 34 | 61.8 | 5.0% |
| 総合計 | 合計 | 710 | 728 | 871 | 852 | 1148 | 683 | 832.0 | 100.0% |

以上のことから，地域枠を加えて収容定員を増員したとしても医学部医学科の入学定員を充足することは十分可能であると考える。

③　収容定員を増加する組織の主な学生募集地域

前項に示した表５．秋田大学医学部医学科地域別志願状況（6 カ年平均）のとおり，都道府県単独で見ると秋田県が 19.6%と最も多いことから秋田県の医師増加と地域偏在を是正するため，引き続き地域枠を含め秋田県内の学生募集は最重要事項と考える。

一方で，本学医学科は秋田県を除く東北地方 22.5%，関東地方 36.6%，中部地方 12.9%からの志願者も多いことから秋田県以外の志願者の多い地域でも学生募集を展開することを考えている。

④　既設組織の定員充足の状況

秋田大学における既設学科等の入学定員の充足状況（直近 5 年間）は、資料 2 のとおりである。いずれの学部・学科においても入学定員を充足しており、志願者数の推移を見ても大幅な減少は認められない。令和 7 年度には、情報データ科学部（入学定員 100 名）及び総合環境理工学部（入学定員 315 名、編入学定員 12 名）を新設した。これに伴い、教育文化学部の入学定員を 20 名減員するとともに、理工学部における学生募集を停止している。しかしながら、18 歳人口の減少を踏まえても、これまでの志願者の動向から、大学全体としては今後も十分に入学定員を充足できるものと考えている。

## （３）学生確保の見通し

①学生確保に向けた具体的な取組と見込まれる効果

ア　既設組織における取組とその目標

1. オープンキャンパス

学部の学生募集イベントで最も重要と考えられるオープンキャンパスにおいては，医学科の理念・入試制度・教育課程・学生生活・卒業後の進路等を理解してもらうために，資料 3 に記載の各種企画をハイブリッド型で実施した（参加者内訳_対面：479 名，オンライン：92 名）。また，多くの動画コンテンツを作成し，YouTube にアップすることで継続的な広報活

動を展開し，学生確保に努めている。

2. 秋田大学と高等学校との懇談会

主に入試に関する説明の場として，秋田県内外の高校の進路指導教員との意見交換の機会を設けており，昨年度はハイブリッド型で実施し，資料３のとおり対面 16 名（県内 15 名，県外 1 名），オンライン 51 名（県内 27 名，県外 24 名）の参加があった。

より多くの高校に本学の魅力を伝える機会として全学部が参加して開催しており，高校側からも好評でアンケート結果（参加者数 67 名，回答者数 27 名）では，9 割を超える参加者から継続実施を望む声があった。

オープンキャンパスと同様に学生確保に繋がる重要なイベントになるので次年度以降も継続する予定である。

3. 高校訪問セミナー

医学部進学を目指す県内高校生を対象に，秋田県健康福祉部と共催で毎年実施している。令和 7 年度は資料 3 のとおり，秋田県内において本学医学部への進学率が高い 3 校を訪問し，医学及び医師の魅力だけでなく，秋田県の現状を踏まえて本学医学部の教育等について講演を行った。

4. その他

医学部ホームページ及び入学案内や医学部概要・各種募集要項等のパンフレットを作成し，積極的な情報発信に努めている。

イ　収容定員を増加する組織における取組とその目標

アで述べた 1～4 の取組は，収容定員を増加する組織（地域枠）の広報活動においても重要事項であることから令和 9 年度も同様の形式で実施することにしている。(一部実施済)

しかしながら，収容定員を増加する組織（地域枠）については，現時点で確定情報を受験生に公表することができないため，資料 4 の内容を医学部ホームページ及び 7 月に公開する入学者選抜要項の中で周知（予告）している。秋田県にとって医師増加と地域偏在の是正は急務であり，その一端を担う収容定員を増加する組織（地域枠）の PR 活動は極めて重要とな

る。

今後は，これまでの実績を基に引き続き県内高校に地域枠を周知するとともに，医学科全体の PR 活動も継続的に行うことで秋田県内外から優秀で志の高い学生獲得を目標とする。

ウ　当該取組の実績の分析結果に基づく，収容定員を増加する組織での入学者の見込み数

ア・イで述べた取組は全てが必要で今後も実施する。その全てを継続実施することで，定員充足を十分に達成できると考えている。

②競合校状況分析

ア　競合校の選定理由と収容定員を増加する組織との比較分析，優位性

競合大学には，①秋田県に隣接している県の国立大学，②医学部がある国立大学，③学位が医学となっている弘前大学医学科及び山形大学医学科があげられ，過去 6 年間の前期日程志願倍率を分析した。表 6 によれば，弘前大学との差が 1 ポイント以上あるものの高い志願倍率を保っていることから入学定員充足を十分確保できると考える。

表 6．競合大学との（前期日程）志願倍率の比較

| 入学年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 平均 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 秋田大学医学科 | 4.4 | 4.0 | 4.2 | 4.7 | 7.0 | 5.9 | 5.03 |
| 弘前大学医学科 | 4.1 | 5.3 | 6.8 | 7.4 | 9.2 | 5.6 | 6.40 |
| 山形大学医学科 | 3.3 | 5.3 | 5.4 | 4.8 | 5.8 | 3.8 | 4.73 |

イ　競合校の入学志願動向等

競合校の志願倍率はアのとおりである。アと重複するが，全国平均以上の志願倍率を保っていることから，入学定員充足を十分に確保できると考える。さらに，2025 年度入学者選抜からは，全国地域枠を廃止し，臨時定員増枠（地域枠）29 名の全てを秋田県地域枠（推薦 24 名，後期 5 名）として使用し，秋田県内の学生募集に力を入れている。

表７．秋田大学の臨時定員増枠（地域枠）の志願倍率推移

| 入学年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 平均 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 推薦Ⅱ<br>秋田県地域枠 | 2.5 | 2.8 | 3.3 | 3.6 | 2.1 | 2.2 | 2.7 | 2025から<br>定員20→24 |
| 推薦Ⅱ<br>全国地域枠 | 1.6 | 3.0 | 1.4 | 3.4 | | | 2.4 | 2025から廃止、<br>定員5→0 |
| 後期<br>秋田県地域枠 | 9.5 | 12.5 | 14.0 | 12.5 | 7.0 | 7.2 | 10.5 | 2025から<br>定員4→5 |

表８．秋田大学東北地域枠（恒久定員内）と志願倍率推移

| 入学年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 | 2025年度 | 2026年度 | 平均 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 推薦Ⅱ<br>東北地域枠 | － | － | － | － | 1.6 | 2.9 | 2.3 | 2025から新設<br>定員10 |

ウ　収容定員を増加する組織の定員設定の理由

該当なし　※競合校定員未充足の場合のみ記入が必要であるため

エ　学生納付金等の金額設定の理由

国立大学を志す志願者に経済的な面で負担にならぬよう，国立大学の標準額である入学金 282,000 円，授業料（年額）535,800 円に設定している。

## (4) 収容定員を増加する組織の定員設定の理由

他県に比べて非常に速いペースで 18 歳人口が減少し，益々高齢化が進む秋田県において医師確保は喫緊の課題である。そのような状況の中でも資料２・表６・表７のとおり，医学科の志願状況は，一般枠・地域枠ともに他学部と比較しても高い数値を維持している。また，秋田県の臨床研修採用医師数は，全体約 70 名の内，約 40 名が秋田大学出身者であり，更に全体の約 3 割が地域枠出身者であることを考えると，地域課題解決に向けて地域枠の役割は非常に大きい。

さらに 2025 年度入試からは，全国地域枠を廃止し，29 名の枠全てを秋田県地域枠として活用するだけでなく，新たに秋田大学独自に東北地域枠を恒久定員の中に 10 名の枠を設けて，医師不足解決に取り組んでいる。

以上，これまで高い志願倍率を維持し入学定員を充足していること，秋田県の医師不足解決に地域枠が多大に貢献していることが収容定員を増加する組織の定員設定の理由である。

# 学生の確保の見通し等を記載した書類

## 資料目次

資料１：秋田県医師確保計画（抜粋）※再掲

資料（別紙）２－１
：既設学科等の収容定員の充足状況

資料（別紙）２－２
：既設学科等の入学定員の充足状況

資料３：高校生向けの企画

資料４：医学部医学科の募集人員について

資料１

# 第４節　秋田県の現状

## １　県内の医師数の推移

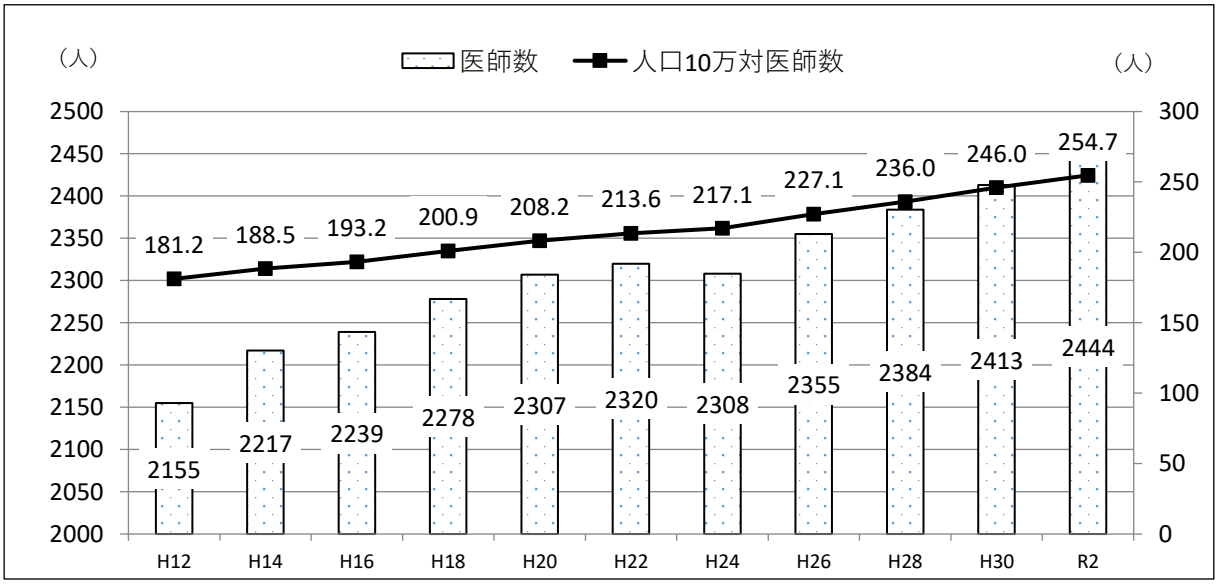
本県の医師数は、令和２年末現在で 2,444 人であり、増加傾向にはありますが、人口 10 万人当たりでは 254.7 人と、全国平均の 269.2 人を大きく下回っています。全国との格差はなかなか縮まっておらず、医師の絶対数の確保が必要となっています。

少子高齢化が急速に進んでいる本県においては、産婦人科、小児科、麻酔科等の特定の診療科のみならず、内科、整形外科、外科、眼科をはじめ、ほぼ全ての診療科で、医師不足となっています。

表　1-1　医師数の推移　（単位:人）

| 区分 | 秋田県 | | 全国（人口 10 万対） | 対全国平均（%） |
|---|---|---|---|---|
| | 医師数 | 人口 10 万対 | | |
| 平成 12 年末 | 2,155 | 181.2 | 201.5 | 89.9 |
| 14 年末 | 2,217 | 188.5 | 206.1 | 91.5 |
| 16 年末 | 2,239 | 193.2 | 211.7 | 91.3 |
| 18 年末 | 2,278 | 200.9 | 217.5 | 92.4 |
| 20 年末 | 2,307 | 208.2 | 224.5 | 92.7 |
| 22 年末 | 2,320 | 213.6 | 230.4 | 92.7 |
| 24 年末 | 2,308 | 217.1 | 237.8 | 91.3 |
| 26 年末 | 2,355 | 227.1 | 244.9 | 92.7 |
| 28 年末 | 2,384 | 236.0 | 251.7 | 93.8 |
| 30 年末 | 2,413 | 246.0 | 258.8 | 95.1 |
| 令和２年末 | 2,444 | 254.7 | 269.2 | 94.6 |

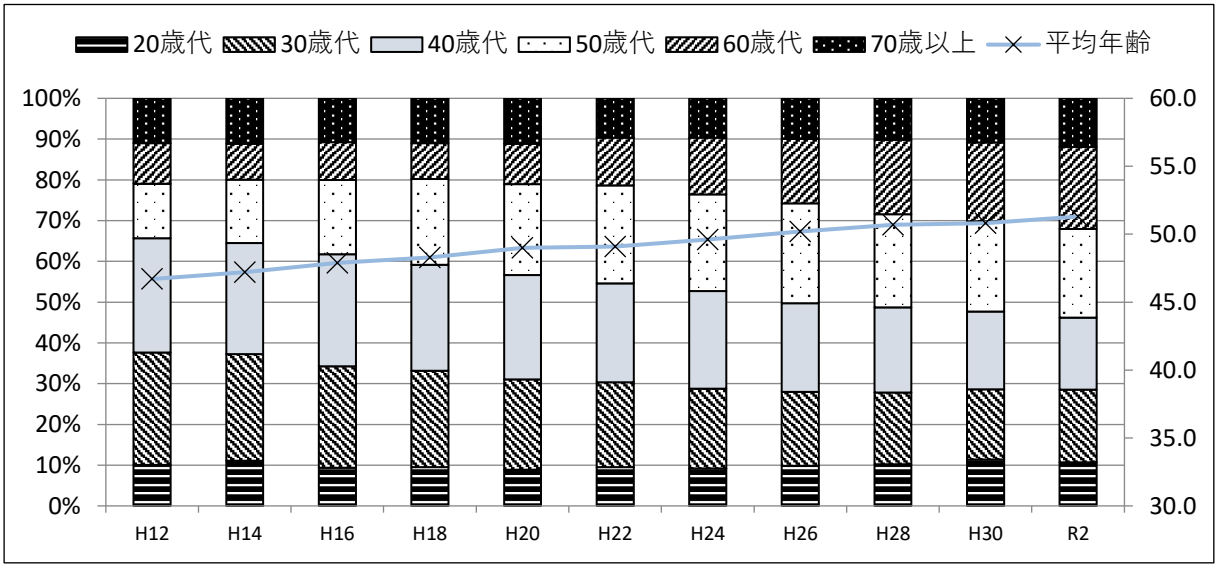
出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(統計)」



## 2　医師の年齢構成・平均年齢の推移

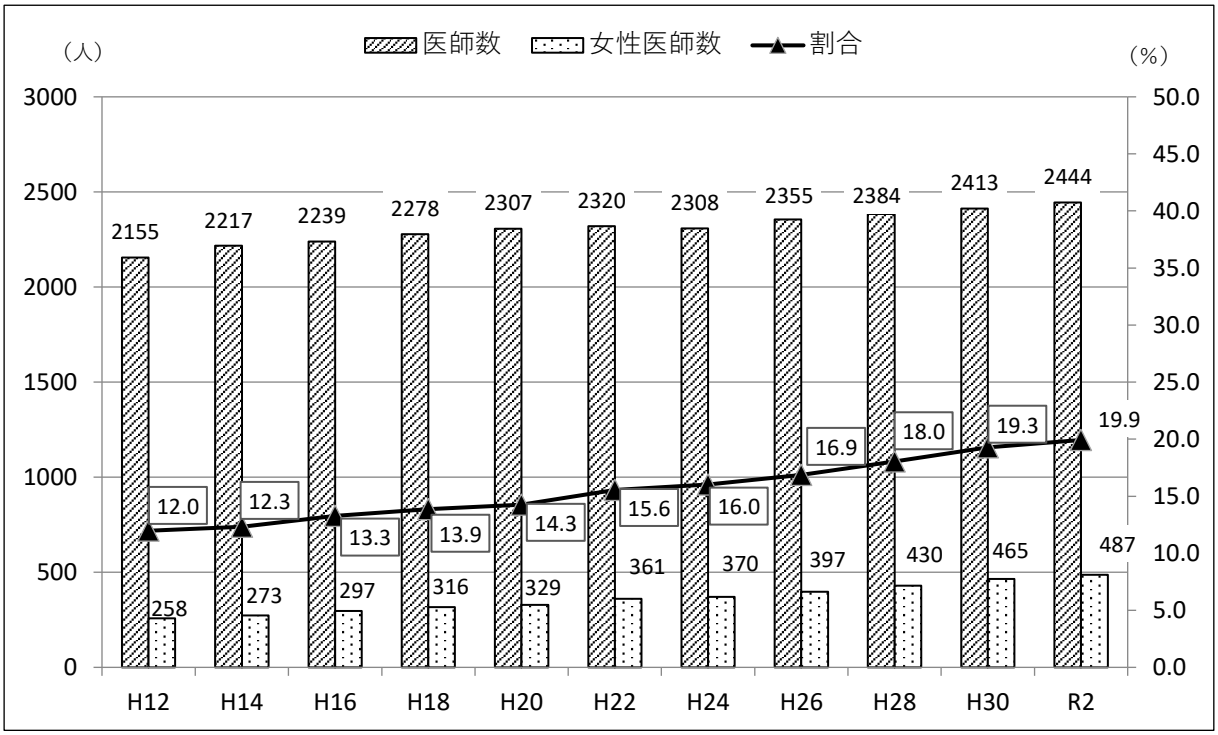
令和２年の県内医師の年齢構成のうち、60 歳代（20.1%）、50 歳代（21.7%）、40 歳代（17.7%）で全体の約２／３（59.5%）を占めています。

平均年齢は、平成 10 年以降上昇を続けており、令和２年は 51.3 歳（全国 50.5 歳）となりました。




## 3　女性医師数の推移

医師総数に占める女性医師の割合は年々上昇し、令和２年は 19.9%（全国 22.8%）となっています。



## 4　診療科ごとの医師数の推移

外科が、平成 12 年頃と比較すると 30 人程度少なく推移しているほか、小児科や産婦人科についても微減しています。

整形外科は増加傾向にあり、精神科、泌尿器科、皮膚科は、比較的増加割合が高くなっています。それ以外の科はほぼ同数となっています。

表 1-2　診療科別医師数(人）の推移

| | H12 | H14 | H16 | H18 | H20 | H22 | H24 | H26 | H28 | H30 | R2 | H12→R2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 内科 | 814 | 825 | 823 | 810 | 808 | 833 | 822 | 827 | 821 | 810 | 835 | 102.6% |
| 小児科 | 129 | 125 | 130 | 122 | 128 | 132 | 127 | 126 | 123 | 124 | 120 | 93.0% |
| 精神科 | 125 | 140 | 146 | 138 | 152 | 152 | 147 | 153 | 149 | 154 | 158 | 126.4% |
| 外科 | 235 | 233 | 220 | 221 | 219 | 204 | 209 | 205 | 208 | 219 | 205 | 87.2% |
| 整形外科 | 154 | 163 | 163 | 152 | 157 | 159 | 160 | 165 | 165 | 168 | 177 | 114.9% |
| 産婦人科 | 115 | 111 | 106 | 97 | 99 | 102 | 107 | 107 | 109 | 105 | 107 | 93.0% |
| 皮膚科 | 46 | 48 | 52 | 48 | 48 | 45 | 49 | 50 | 52 | 55 | 58 | 126.1% |
| 泌尿器科 | 69 | 72 | 71 | 74 | 73 | 75 | 76 | 77 | 77 | 83 | 85 | 123.2% |
| 眼科 | 83 | 86 | 87 | 80 | 89 | 80 | 87 | 86 | 89 | 85 | 87 | 104.8% |
| 脳神経外科 | 59 | 61 | 59 | 59 | 56 | 61 | 67 | 68 | 67 | 66 | 61 | 103.4% |
| 耳鼻咽喉科 | 66 | 63 | 58 | 55 | 62 | 65 | 63 | 62 | 63 | 66 | 69 | 104.5% |
| リハビリテーション科 | 20 | 21 | 24 | 21 | 26 | 27 | 26 | 28 | 23 | 24 | 21 | 105.0% |

出典：（厚生労働省）「医師・歯科医師・薬剤師調査(統計）」

※診療科について、次のとおり整理集約して分類しています。

| | |
|---|---|
| 内科 | 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科（胃腸内科）、腎臓内科、脳神経内科、糖尿病内科（代謝内科）、血液内科、アレルギー科、リウマチ科、感染症内科 |
| 精神科 | 精神科、心療内科 |
| 外科 | 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科（胃腸外科）、肛門外科 |
| 産婦人科 | 産婦人科、産科、婦人科 |

## 5　二次医療圏ごとの状況

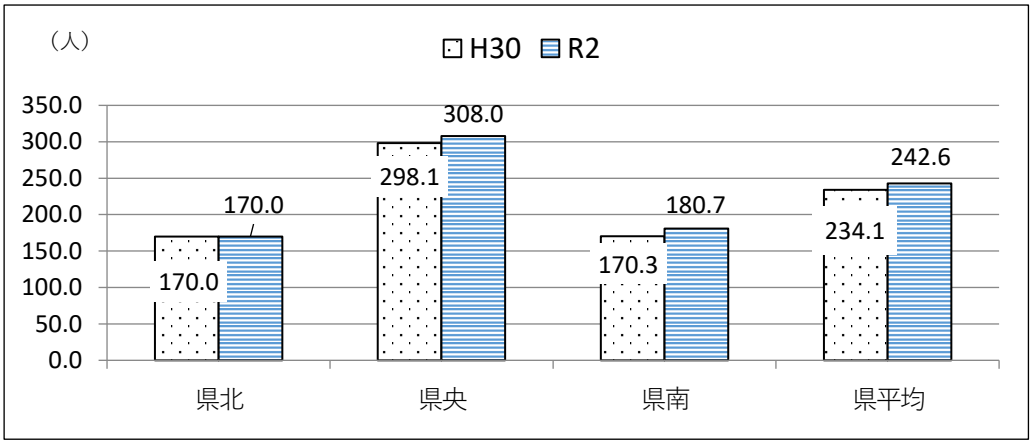
人口 10 万人当たりの医療施設従事医師数を医療圏別でみると、県央医療圏が 308.0 人と最も多く、最も低い県北医療圏では 170.0 人となっており、地域における医師偏在が顕著となっています。

また、平成 30 年と令和２年の数値を比較すると、県北医療圏の人口 10 万対医療施設従事医師数がほぼ横ばいですが、その他の二次医療圏では増加しています。

表 1-3　二次医療圏の状況　　（単位:人）

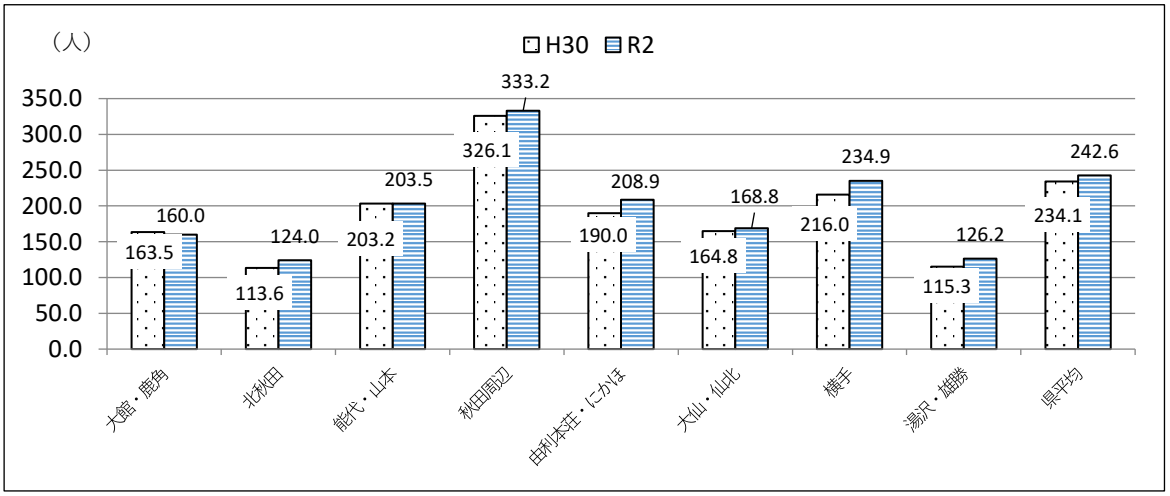
| 区　分 | 県北 | 県央 | 県南 | 全圏域 |
|---|---|---|---|---|
| 医療施設従事医師数 | 357 | 1,492 | 479 | 2,328 |
| 人口10万対 | 170.0 | 308.0 | 180.7 | 242.6 |

出典:「医師・歯科医師・薬剤師統計」（令和２年）




（参考：旧二次医療圏の状況）　　（単位:人）

| 区　分 | 大館・鹿角 | 北秋田 | 能代・山本 | 秋田周辺 | 由利本荘・にかほ | 大仙・仙北 | 横手 | 湯沢・雄勝 | 全圏域 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 医療施設従事医師数 | 165 | 40 | 152 | 1,287 | 205 | 204 | 201 | 74 | 2,328 |
| 人口10万対 | 160.0 | 124.0 | 203.5 | 333.2 | 208.9 | 168.8 | 234.9 | 126.2 | 242.6 |

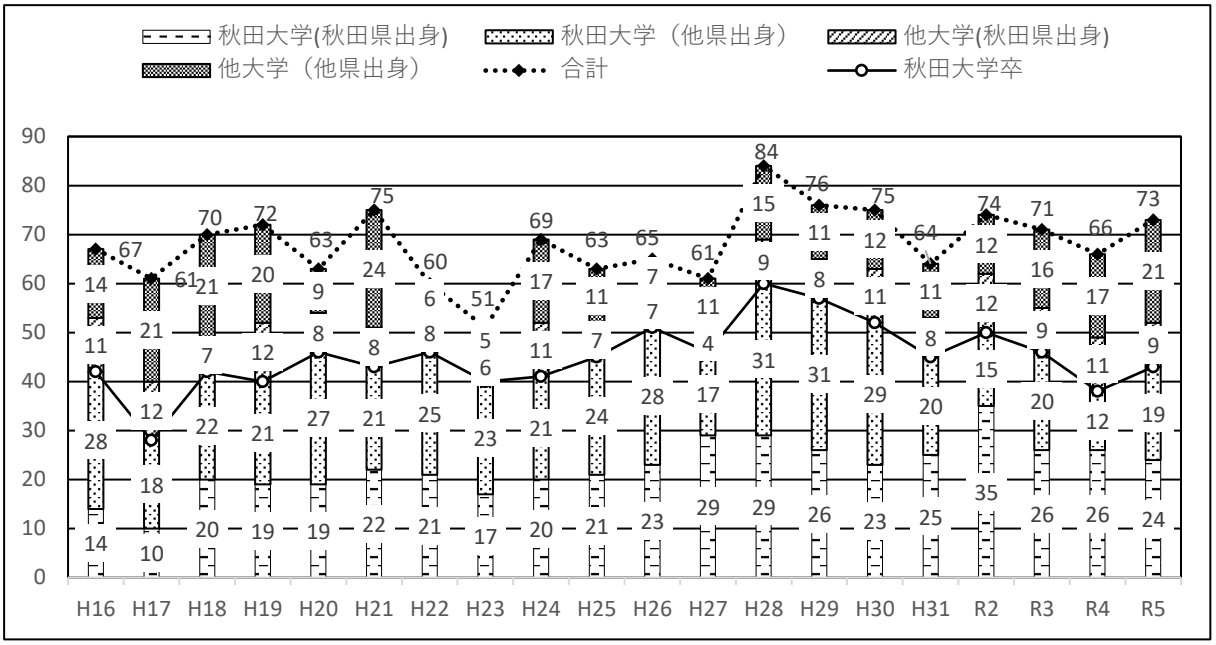


## 6　医師養成数等の状況

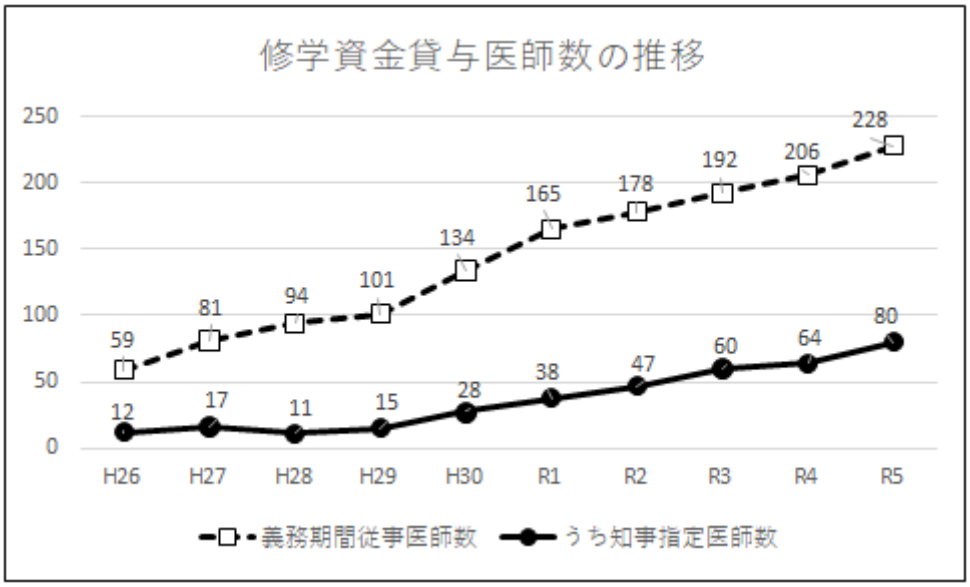
平成 16 年以降、秋田県内の臨床研修医採用数の平均は約 68 人で、最も多かったのは平成 28 年の 84 人、最も少なかったのは平成 23 年の 51 人です。

近年は、臨床研修医採用数の約６割から７割が秋田大学医学部出身者となっています。

令和５年は、73 人と前年度から７人増え、３年ぶりに前年度比で増加となりました。




県の修学資金の貸与を受け、義務期間として県内の医療機関で勤務する医師は年々増加しており、令和５年時点では 228 名となっています。知事指定医療機関で勤務する医師も徐々に増え始めており、令和５年時点で 80 名となりました。



## 第２節　医師少数区域・医師多数区域

医師偏在指標の下位 33.3%に属する医療圏を医師少数区域及び医師少数都道府県と定義し、医師少数区域に属する二次医療圏又は医師少数都道府県に属する都道府県がこれを脱することを繰り返し、全ての二次医療圏及び都道府県が令和 18 年度までに医療ニーズを満たすことを目指します（図 2-1）。

また、医師多数区域及び医師多数都道府県は、医師確保対策の遂行上の需給バランスの観点から、医師偏在指標の上位 33.3%に属する医療圏と定義されます。

## 第３節　本県における医師偏在指標の設定

本県に関する医師偏在指標、及び医師偏在指標算定に係る諸数値等は以下のとおりであり、県全体が医師少数県、県央医療圏を除く二次医療圏が医師少数区域、県央医療圏は医師多数区域に該当します。

### １　本県の医師偏在指標算定に係る諸数値等

本県の医師偏在指標算定に関する「標準化医師数」及び「地域の人口（１０万人）×地域の標準化受療率比」は、次のとおりとなります。

**表 2-1 医師偏在指標算定に係る諸数値等**

| 医療圏名 | 標準化医師数（人） | 医療施設従事医師数（人） | 地域の人口（10万人） | 標準化受療率比 |
|---|---|---|---|---|
| 全国（参考） | 323,700 | 323,700 | 1,266.54 | 1.00 |
| 秋田県 | 2,334.3 | 2,328 | 9.71 | 1.21 |
| 県北 | 359.5 | 357 | 2.15 | 1.18 |
| 県央 | 1,483.8 | 1,492 | 4.85 | 1.26 |
| 県南 | 491.0 | 479 | 2.71 | 1.13 |

2　本県の医師偏在指標等

本県の医師偏在指標、区域の指定及び都道府県別又は二次医療圏別の全国順位は次のとおりとなります。

**表 2-2 医師偏在指標及び区域の設定**

| 医療圏名 | 医師偏在指標及び区域の指定 | | 順位（位） |
|---|---|---|---|
| 全国（参考） | 255.6 | | |
| 秋田県 | 199.4 | 医師少数県 | ４１／４７ |
| 県北 | 142.0 | 医師少数区域 | ３０６／３３０ |
| 県央 | 243.4 | 医師多数区域 | ８０／３３０ |
| 県南 | 159.6 | 医師少数区域 | ２６８／３３０ |

（参考　旧二次医療圏の医師偏在指標：二次医療圏変更前の暫定値）

| 医療圏名 | 医師偏在指標及び | | 順位（位） |
|---|---|---|---|
| 全国（参考） | 255.6 | | |
| 秋田県 | 199.4 | 医師少数県 | 41／47 |
| 大館・鹿角 | 129.1 | 医師少数区域 | 327／335 |
| 北秋田 | 159.2 | 医師少数区域 | 271／335 |
| 能代・山本 | 155.5 | 医師少数区域 | 282／335 |
| 秋田周辺 | 261.3 | 医師多数区域 | 65／335 |
| 由利本荘・にかほ | 173.2 | 医師少数区域 | 237／335 |
| 大仙・仙北 | 154.7 | 医師少数区域 | 284／335 |
| 横手 | 181.1 | | 217／335 |
| 湯沢・雄勝 | 132.5 | 医師少数区域 | 322／335 |

資料（別紙）２－１

# 学生の定員・現員

## ＜学部＞

令和8年5月1日現在

| 学部 | 学科・課程 | 入学定員 | 収容定員 | 現員 1年次 | 2年次 | 3年次 | 4年次 | 5年次 | 6年次 | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 120 | 480 | 138 | 134 | 136 | 117 | | | 525 |
| | 小計 | 120 | 480 | 138 | 134 | 136 | 117 | | | 525 |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 110 | 440 | 114 | 119 | 122 | 109 | | | 464 |
| | 地域文化学科 | 80 | 360 | 87 | 90 | 119 | 103 | | | 399 |
| | 小計 | 190 | 800 | 201 | 209 | 241 | 212 | | | 863 |
| 医学部 | 医学科 | 〈5〉 124 | [25] 744 | 127 | 129 | 136 | 136 | 114 | 136 | 778 |
| | 保健学科 | (14) 106 | [28] 424 | 111 | 115 | 112 | 103 | | | 441 |
| | 小計 | 〈5〉 (14) 230 | [53] 1,168 | 238 | 244 | 248 | 239 | 114 | 136 | 1,219 |
| 総合環境理工学部 | 応用化学生物学科 | (2) 100 | 200 | 116 | 94 | 0 | 0 | | | 210 |
| | 環境数物科学科 | (2) 90 | 180 | 110 | 80 | 0 | 0 | | | 190 |
| | 社会システム工学科 | (8) 125 | 250 | 145 | 112 | 0 | 0 | | | 257 |
| | 小計 | (12) 315 | 630 | 371 | 286 | 0 | 0 | | | 657 |
| 理工学部 | 生命科学科 | ※1 | 90 | 1 | 1 | 46 | 43 | | | 91 |
| | 物質科学科 | | 220 | 2 | 14 | 127 | 109 | | | 252 |
| | 数理・電気電子情報学科 | | 240 | 0 | 14 | 126 | 120 | | | 260 |
| | システムデザイン工学科 | | 240 | 2 | 17 | 126 | 124 | | | 269 |
| | 各学科共通 | | [24] | | | | | | | 0 |
| | 小計 | | 790 | 5 | 46 | 425 | 396 | | | 872 |
| 情報データ科学部 | 情報データ科学科 | 100 | 200 | 114 | 99 | 0 | 0 | | | 213 |
| | 小計 | 100 | 200 | 114 | 99 | 0 | 0 | | | 213 |
| 合計 | | 〈5〉 (26) 955 | [77] 4,068 | 1,067 | 1,018 | 1,050 | 964 | 114 | 136 | 4,349 |

【注】※1：令和7年度から学生募集停止

※（ ）内の数は3年次編入学定員を表し、外数である。
※〈 〉内の数は2年次編入学定員を表し、外数である。
※入学定員・収容定員欄の[ ]内の数は、編入学定員・収容定員を表し、外数である。

# 令和4年度秋田大学入学者選抜結果

R4．3．31現在

【学部入試】（一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・私費外国人留学生入試）

| 学部名 | | | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 資源政策コース | 120 《5》 | 131 《3》 | 83 《2》 | 40 《2》 | 34 《0》 |
| | | 資源地球科学コース | | 82 《1》 | 54 《1》 | 42 《1》 | 37 《1》 |
| | | 資源開発環境コース | | 174 《1》 | 117 《1》 | 54 《0》 | 50 《0》 |
| | | 計 | 120 《5》 | 387 《5》 | 254 《4》 | 136 《3》 | 121 《1》 |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 教育実践コース | 45 | 199 （1） | 126 （1） | 46 （0） | 46 （0） |
| | | 英語教育コース | 10 | 48 （0） | 19 （0） | 11 （0） | 10 （0） |
| | | 理数教育コース | 20 | 102 （0） | 76 （0） | 22 （0） | 22 （0） |
| | | 特別支援教育コース | 15 | 49 （2） | 31 （0） | 16 （0） | 15 （0） |
| | | こども発達コース | 20 | 78 （0） | 47 （0） | 23 （0） | 22 （0） |
| | | 小計 | 110 | 476 （3） | 299 （1） | 118 （0） | 115 （0） |
| | 地域文化学科 | | 100 | 487 （9） | 348 （8） | 106 （4） | 102 （3） |
| | 計 | | 210 | 963 （12） | 647 （9） | 224 （4） | 217 （3） |
| 医学部 | 医学科 | | 124 | 728 （0） | 356 （0） | 126 （0） | 124 （0） |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 70 | 199 （0） | 165 （0） | 76 （0） | 70 （0） |
| | | 理学療法学専攻 | 18 | 71 （1） | 63 （1） | 20 （0） | 19 （0） |
| | | 作業療法学専攻 | 18 | 39 （0） | 31 （0） | 20 （0） | 20 （0） |
| | | 小計 | 106 | 309 （1） | 259 （1） | 116 （0） | 109 （0） |
| | 計 | | 230 | 1037 （1） | 615 （1） | 242 （0） | 233 （0） |
| 理工学部 | 生命科学科 | 生命科学コース | 45 《2》 | 177 《10》 | 129 《10》 | 62 《2》 | 46 《0》 |
| | 物質科学科 | 応用化学コース | 110 《6》 | 285 《10》 | 190 《9》 | 128 《7》 | 112 《6》 |
| | | 材料理工学コース | | | | | |
| | 数理・電気電子情報学科 | 数理科学コース | 120 《7》 | 496 《24》 | 339 《20》 | 142 《11》 | 122 《6》 |
| | | 電気電子工学コース | | | | | |
| | | 人間情報工学コース | | | | | |
| | システムデザイン工学科 | 機械工学コース | 120 《6》 | 380 《20》 | 264 《17》 | 143 《9》 | 125 《3》 |
| | | 土木環境工学コース | | | | | |
| | 計 | | 395 《21》 | 1338 《64》 〈0〉 | 922 《56》 〈0〉 | 475 《29》 〈0〉 | 405 《15》 〈0〉 |
| 合計 | | | 955 《26》 | 3725 《69》 〈0〉 （13） | 2438 《60》 〈0〉 （10） | 1077 《32》 〈0〉 （4） | 976 《16》 〈0〉 （3） |

注）《 》内は，国際資源学部および理工学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ内数，〈 〉内は理工学部の渡日前入試で内数
（ ）内は，教育文化学部および医学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ外数
合格者数には追加合格者を含む。

# 令和5年度秋田大学入学者選抜結果

R5．3．31現在

【学部入試】(一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・私費外国人留学生入試)

| 学部名 | | | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 資源政策コース | 120 《5》 | 165 《0》 | 94 《0》 | 43 《0》 | 37 《0》 |
| | | 資源地球科学コース | | 91 《1》 | 41 《1》 | 36 《1》 | 33 《1》 |
| | | 資源開発環境コース | | 96 《0》 | 60 《0》 | 50 《0》 | 47 《0》 |
| | | 計 | 120 《5》 | 352 《1》 | 195 《1》 | 129 《1》 | ※ 117 《1》 |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 教育実践コース | 45 | 148 (0) | 95 (0) | 48 (0) | 48 (0) |
| | | 英語教育コース | 10 | 21 (0) | 9 (0) | 9 (0) | 9 (0) |
| | | 理数教育コース | 20 | 54 (0) | 26 (0) | 18 (0) | 17 (0) |
| | | 特別支援教育コース | 15 | 73 (0) | 57 (0) | 17 (0) | 16 (0) |
| | | こども発達コース | 20 | 100 (1) | 56 (1) | 23 (1) | 23 (1) |
| | | 小計 | 110 | 396 (1) | 243 (1) | 115 (1) | 113 (1) |
| | 地域文化学科 | | 100 | 322 (8) | 233 (6) | 106 (1) | 103 (1) |
| | 計 | | 210 | 718 (9) | 476 (7) | 221 (2) | 216 (2) |
| 医学部 | 医学科 | | 124 | 871 (1) | 397 (1) | 127 (0) | 124 (0) |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 70 | 173 (1) | 101 (1) | 72 (0) | 70 (0) |
| | | 理学療法学専攻 | 18 | 72 (1) | 46 (1) | 21 (0) | 19 (0) |
| | | 作業療法学専攻 | 18 | 77 (0) | 45 (0) | 21 (0) | 19 (0) |
| | | 小計 | 106 | 322 (2) | 192 (2) | 114 (0) | 108 (0) |
| | 計 | | 230 | 1193 (3) | 589 (3) | 241 (0) | 232 (0) |
| 理工学部 | 生命科学科 | 生命科学コース | 45 《2》 | 182 《7》 | 125 《6》 | 54 《2》 | 47 《1》 |
| | 物質科学科 | 応用化学コース | 110 《6》 | 294 《27》〈2〉 | 203 《19》〈2〉 | 137 《10》〈1〉 | 115 《4》〈1〉 |
| | | 材料理工学コース | | | | | |
| | 数理・電気電子情報学科 | 数理科学コース | 120 《7》 | 526 《28》 | 300 《24》 | 139 《10》 | 124 《5》 |
| | | 電気電子工学コース | | | | | |
| | | 人間情報工学コース | | | | | |
| | システムデザイン工学科 | 機械工学コース | 120 《6》 | 590 《23》〈2〉 | 380 《19》〈2〉 | 143 《11》〈2〉 | 120 《7》〈2〉 |
| | | 土木環境工学コース | | | | | |
| | 計 | | 395 《21》 | 1592 《85》〈4〉 | 1008 《68》〈4〉 | 473 《33》〈3〉 | 406 《17》〈3〉 |
| 合計 | | | 955 《26》 | 3855 《86》〈4〉(12) | 2268 《69》〈4〉(10) | 1064 《34》〈3〉(2) | 971 《18》〈3〉(2) |

注)《 》内は，国際資源学部および理工学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ内数，〈 〉内は理工学部の渡日前入試で内数

( )内は，教育文化学部および医学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ外数

合格者数には追加合格者を含む。

※これ以外に，国費外国人留学生が4名入学のため，全体の入学者は121名となる

# 令和6年度秋田大学入学者選抜結果

R6．3．31現在

【学部入試】(一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・私費外国人留学生入試・渡日前入試・外国人留学生特別入試)

| 学部名 | | | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 資源政策コース | 120 《5》 [5] | 136 《1》 [3] | 72 《1》 [3] | 40 《1》 [2] | 37 《1》 [2] |
| | | 資源地球科学コース | | 102 《1》 [1] | 59 《1》 [1] | 41 《1》 [0] | 40 《1》 [0] |
| | | 資源開発環境コース | | 115 《3》 [4] | 79 《3》 [4] | 53 《2》 [3] | 49 《2》 [3] |
| | | 計 | 120 《5》 [5] | 353 《5》 [8] | 210 《5》 [8] | 134 《4》 [5] | 126 《4》 [5] |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 教育実践コース | 45 | 230 (0) | 139 (0) | 47 (0) | 45 (0) |
| | | 英語教育コース | 10 | 44 (1) | 20 (1) | 11 (0) | 11 (0) |
| | | 理数教育コース | 20 | 75 (0) | 35 (0) | 24 (0) | 24 (0) |
| | | 特別支援教育コース | 15 | 46 (1) | 35 (1) | 16 (0) | 15 (0) |
| | | こども発達コース | 20 | 78 (0) | 42 (0) | 22 (0) | 22 (0) |
| | | 小計 | 110 | 473 (2) | 271 (2) | 120 (0) | 117 (0) |
| | 地域文化学科 | | 100 | 422 (4) | 273 (3) | 106 (1) | 105 (0) |
| | 計 | | 210 | 895 (6) | 544 (5) | 226 (1) | 222 (0) |
| 医学部 | 医学科 | | 124 | 852 (1) | 441 (1) | 129 (0) | 124 (0) |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 70 | 442 (0) | 249 (0) | 73 (0) | 70 (0) |
| | | 理学療法学専攻 | 18 | 147 (0) | 83 (0) | 19 (0) | 19 (0) |
| | | 作業療法学専攻 | 18 | 78 (0) | 34 (0) | 20 (0) | 20 (0) |
| | | 小計 | 106 | 667 (0) | 366 (0) | 112 (0) | 109 (0) |
| | 計 | | 230 | 1519 (1) | 807 (1) | 241 (0) | 233 (0) |
| 理工学部 | 生命科学科 | 生命科学コース | 45 《2》 | 215 《18》 〈1〉 | 147 《17》 〈1〉 | 55 《2》 〈1〉 | 46 《2》 〈0〉 |
| | 物質科学科 | 応用化学コース | 110 《6》 | 353 《9》 〈2〉 | 194 《6》 〈2〉 | 138 《6》 〈2〉 | 113 《4》 〈2〉 |
| | | 材料理工学コース | | | | | |
| | 数理・電気電子情報学科 | 数理科学コース | 120 《7》 | 519 《22》 〈3〉 | 345 《16》 〈3〉 | 139 《8》 〈2〉 | 124 《4》 〈1〉 |
| | | 電気電子工学コース | | | | | |
| | | 人間情報工学コース | | | | | |
| | システムデザイン工学科 | 機械工学コース | 120 《6》 | 350 《18》 〈2〉 | 213 《11》 〈2〉 | 148 《8》 〈1〉 | 120 《6》 〈0〉 |
| | | 土木環境工学コース | | | | | |
| | 計 | | 395 《21》 | 1437 《67》 〈8〉 | 899 《50》 〈8〉 | 480 《24》 〈6〉 | 403 《16》 〈3〉 |
| 合計 | | | 955 《26》 [5] | 4204 《72》 〈8〉 [8] (7) | 2460 《55》 〈8〉 [8] (6) | 1081 《28》 〈6〉 [5] (1) | 984 《20》 〈3〉 [5] (0) |

注)《 》内は，国際資源学部および理工学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ内数，〈 〉内は理工学部の渡日前入試で内数，[ ]内は国際資源学部の外国人留学生特別入試で内数

( )内は，教育文化学部および医学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ外数

合格者数には追加合格者を含む。

# 令和7年度秋田大学入学者選抜結果

R7．3．31現在

【学部入試】(一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・私費外国人留学生入試・渡日前入試・外国人留学生特別入試)

| 学部名 | | | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 資源政策コース | 120 《5》 [5] | 141 《1》 [4] | 102 《0》 [4] | 41 《0》 [2] | 38 《0》 [2] |
| | | 資源地球科学コース | | 94 《0》 [0] | 60 《0》 [0] | 39 《0》 [0] | 34 《0》 [0] |
| | | 資源開発環境コース | | 103 《1》 [3] | 77 《1》 [3] | 52 《1》 [3] | 50 《1》 [3] |
| | | 計 | 120 《5》 [5] | 338 《2》 [7] | 239 《1》 [7] | 132 《1》 [5] | 122 《1》 [5] |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 初等中等教育コース | 75 | 239 (1) | 133 (1) | 83 (1) | 78 (1) |
| | | 特別支援教育コース | 15 | 39 (0) | 27 (0) | 15 (0) | 15 (0) |
| | | こども発達コース | 20 | 111 (1) | 72 (1) | 21 (0) | 21 (0) |
| | | 小計 | 110 | 389 (2) | 232 (2) | 119 (1) | 114 (1) |
| | 地域文化学科 | | 80 | 335 (5) | 229 (4) | 86 (1) | 86 (1) |
| | 計 | | 190 | 724 (7) | 461 (6) | 205 (2) | 200 (2) |
| 医学部 | 医学科 | | 124 | 1148 (0) | 376 (0) | 129 (0) | 124 (0) |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 70 | 258 (0) | 147 (0) | 73 (0) | 70 (0) |
| | | 理学療法学専攻 | 18 | 104 (0) | 61 (0) | 19 (0) | 19 (0) |
| | | 作業療法学専攻 | 18 | 91 (0) | 56 (0) | 21 (0) | 20 (0) |
| | | 小計 | 106 | 453 (0) | 264 (0) | 113 (0) | 109 (0) |
| | 計 | | 230 | 1601 (0) | 640 (0) | 242 (0) | 233 (0) |
| 総合環境理工学部 | 応用化学生物学科 | 生物学コース | 100 《8》 | 260 《22》 〈1〉 | 168 《20》 〈1〉 | 122 《11》 〈1〉 | 106 《5》 〈1〉 |
| | | 有機・高分子化学コース | | | | | |
| | | 応用化学コース | | | | | |
| | 環境数物科学科 | 数理科学・地球環境学コース | 90 《9》 | 178 《11》 〈0〉 | 108 《7》 〈0〉 | 103 《7》 〈0〉 | 88 《6》 〈0〉 |
| | | 機能デバイス物理コース | | | | | |
| | 社会システム工学科 | モビリティコース | 125 《10》 | 239 《19》 〈0〉 | 162 《15》 〈0〉 | 149 《13》 〈0〉 | 129 《8》 〈0〉 |
| | | 電気システムコース | | | | | |
| | | 社会基盤コース | | | | | |
| | 計 | | 315 《27》 | 677 《52》 〈1〉 | 438 《42》 〈1〉 | 374 《31》 〈1〉 | 323 《19》 〈1〉 |
| 情報データ科学部 | 情報データ科学科 | | 100 | 327 (14) | 236 (10) | 113 (1) | 105 (1) |
| 合計 | | | 955 《32》 [5] | 3667 《54》 〈1〉 [7] (21) | 2014 《43》 〈1〉 [7] (16) | 1066 《32》 〈1〉 [5] (3) | 983 《20》 〈1〉 [5] (3) |

注) 教育文化学部，医学部および情報データ科学部の募集人員には，私費外国人留学生入試の募集人員(若干名)を含みます。

《 》内は，国際資源学部および総合環境理工学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ内数，〈 〉内は総合環境理工学部の渡日前入試で内数，[ ]内は国際資源学部の外国人留学生特別入試で内数

( )内は，教育文化学部，医学部および情報データ科学部の私費外国人留学生入試でそれぞれ外数

合格者数には追加合格者を含む。

# 令和8年度秋田大学入学者選抜結果

R8．3．31現在

【学部入試】(一般選抜・総合型選抜・学校推薦型選抜・私費外国人留学生入試・渡日前入試・外国人留学生特別入試)

| 学部名 | | | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 国際資源学部 | 国際資源学科 | 資源政策コース | 120 (5) [5] | 177 (4) [6] | 127 (4) [6] | 39 (1) [3] | 37 (1) [3] |
| | | 資源地球科学コース | | 106 (0) [0] | 72 (0) [0] | 37 (0) [0] | 37 (0) [0] |
| | | 資源開発環境コース | | 119 (1) [4] | 76 (1) [4] | 53 (1) [3] | 50 (0) [3] |
| | | 計 | 120 (5) [5] | 402 (5) [10] | 275 (5) [10] | 129 (2) [6] | 124 (1) [6] |
| 教育文化学部 | 学校教育課程 | 初等中等教育コース | 75 | 284 (2) | 153 (1) | 80 (0) | 77 (0) |
| | | 特別支援教育コース | 15 | 69 (1) | 56 (1) | 17 (0) | 17 (0) |
| | | こども発達コース | 20 | 70 (0) | 43 (0) | 21 (0) | 20 (0) |
| | | 小計 | 110 | 423 (3) | 252 (2) | 118 (0) | 114 (0) |
| | 地域文化学科 | | 80 | 315 (8) | 213 (1) | 87 (1) | 86 (1) |
| | 計 | | 190 | 738 (11) | 465 (3) | 205 (1) | 200 (1) |
| 医学部 | 医学科 | | 124 | 683 (0) | 380 (0) | 126 (0) | 124 (0) |
| | 保健学科 | 看護学専攻 | 70 | 282 (1) | 150 (1) | 74 (0) | 70 (0) |
| | | 理学療法学専攻 | 18 | 124 (0) | 68 (0) | 19 (0) | 19 (0) |
| | | 作業療法学専攻 | 18 | 90 (0) | 46 (0) | 20 (0) | 20 (0) |
| | | 小計 | 106 | 496 (1) | 264 (1) | 113 (0) | 109 (0) |
| | 計 | | 230 | 1179 (1) | 644 (1) | 239 (0) | 233 (0) |
| 総合環境理工学部 | 応用化学生物学科 | 生物学コース | 100 (8) | 427 (23) 〈2〉 | 292 (18) 〈2〉 | 117 (8) 〈2〉 | 105 (4) 〈0〉 [2] |
| | | 有機・高分子化学コース | | | | | |
| | | 応用化学コース | | | | | |
| | 環境数物科学科 | 数理科学・地球環境学コース | 90 (9) | 323 (17) 〈1〉 | 194 (17) 〈1〉 | 114 (13) 〈0〉 | 103 (11) 〈0〉 |
| | | 機能デバイス物理コース | | | | | |
| | 社会システム工学科 | モビリティコース | 125 (10) | 419 (25) 〈1〉 | 264 (20) 〈1〉 | 145 (11) 〈1〉 | 129 (7) 〈0〉 |
| | | 電気システムコース | | | | | |
| | | 社会基盤コース | | | | | |
| | 計 | | 315 (27) | 1169 (65) 〈4〉 | 750 (55) 〈4〉 | 376 (32) 〈3〉 | 337 (22) 〈0〉 [2] |
| 情報データ科学部 | 情報データ科学科 | | 100 | 351 (13) | 222 (11) | 117 (0) | 106 (0) |
| 合計 | | | 955 (32) [5] | 3839 (95) 〈4〉 [10] | 2356 (75) 〈4〉 [10] | 1066 (35) 〈3〉 [6] | 1000 (24) 〈0〉 [8] |

注) 教育文化学部，医学部および情報データ科学部の募集人員には，私費外国人留学生入試の募集人員(若干名)を含みます。

( )内は，途日前入試を除く私費外国人留学生入試でそれぞれ内数(国際資源学部では国費受験者のうち2名を私費合格者とした)

〈 〉内は総合環境理工学部の渡日前入試で内数，

[ ]内は国費外国人留学生で内数(総合環境理工学部では合格後に採用決定のため合格時まで私費外国人留学生として整理)

合格者数には追加合格者を含む。

**資料３**

# 資料３：高校生向けの企画

| 企画名 | 概要 | 令和７年度実績 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 開催日 | 回数 | 参加人数 |
| オープンキャンパス（医学部医学科） | 本学を志望する高校生とその保護者を対象に、教育プログラムや学習環境、施設の特色を紹介し、本学への理解をより一層深めていただくことを目的としている。ハイブリット形式で医学科概要説明会、模擬講義、施設見学のライブ配信、学生・教員との集団説明会を実施。対面では施設見学、学生による個別相談会と秋田県担当者による地域枠にかかる修学資金制度の個別相談会を実施した。<br>このほか、オンデマンド企画として動画コンテンツをホームページにて公開した。 | 2025/7/19 | 1回 | 対面<br>479 名<br><br>オンライン<br>92 名 |
| 秋田大学と高等学校との懇談会 | 県内外の高等学校を対象に、本学の入試制度や選抜方法について理解を深めていただくことを目的とした懇談会であり、進路指導を行う高等学校教員への情報提供の場となっている。 | 2025/7/30 | 1回 | 67 名<br>（内訳）<br>対面 16 名（県内15名、県外１名）<br>オンライン 51 名（県内 27 名、県外 24 名） |
| 高校訪問セミナー【高校生を対象とした医師育成教育事業】（秋田県健康福祉部との共催） | 医師不足や地域偏在の解消を目指し、地域医療を担う医師の育成の一環として、高校生を対象とした説明会を秋田県と共同で実施している。 | 2025/9/17<br>秋田南高校<br><br>2025/10/2<br>横手高校<br><br>2025/10/29<br>大館鳳鳴高校 | 3 回 | 217 名 |

資料４

【挟み込み資料】

# 医学部医学科の募集人員について（申請予定）

医学部医学科では，令和７年度入試から秋田県内の更なる医師確保のため，学校推薦型選抜に『東北地域枠』を新設しました。また，「地域の医師確保のための定員増」，「新成長戦略」，「新医師確保総合対策」，「緊急医師確保対策」に基づき開始された，暫時的な医学部定員増が令和４年度に終了したことに伴い，令和９年度入試における募集人員は，『一般選抜　前期日程 45 人，後期日程 20 人，学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）20 人，学校推薦型選抜Ⅱ（東北地域枠）10 人』となります。

現在，『一般選抜　前期日程 45 人，後期日程（一般枠）20 人，後期日程（秋田県地域枠）5 人，学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）20 人，学校推薦型選抜Ⅱ（東北地域枠）10 人学校推薦型選抜Ⅱ（秋田県地域枠）24 人』となるよう**申請予定でありますが，今後変更となる場合もあります。**

なお，詳細については決定次第ホームページでお知らせしますので，医学部医学科を志願される方は必ず確認してください。

| 令和８年度入試 | 入学定員 | 一般選抜 | | 学校推薦型選抜 | 私費外国人留学生入試 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 前期日程 | 後期日程 | Ⅱ | |
| 医学科 | 124 | 45 | 25※1 | 54※2 | 若干名 |

※1　25 人のうち，一般枠 20 人，秋田県地域枠 5 人

※2　54 人のうち，一般枠 20 人，東北地域枠 10 人，秋田県地域枠 24 人）

| 令和９年度入試 | 入学定員 | 一般選抜 | | 学校推薦型選抜 | 私費外国人留学生入試 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 前期日程 | 後期日程 | Ⅱ | |
| 医学科 | 95 | 45 | 20※3 | 30※4 | 若干名 |

※3　20 人は一般枠 20 人

※4　30 人のうち，一般枠 20 人，東北地域枠 10 人

(申請予定)

| 令和９年度入試 | 入学定員 | 一般選抜 | | 学校推薦型選抜 | 私費外国人留学生入試 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 前期日程 | 後期日程 | Ⅱ | |
| 医学科 | 124 | 45 | 25※5 | 54※6 | 若干名 |

※5　25 人のうち，一般枠 20 人，秋田県地域枠 5 人

※6　54 人のうち，一般枠 20 人，東北地域枠 10 人，秋田県地域枠 24 人

なお，※5 および※6 の秋田県地域枠の募集人員は変更されることがありますが，決定次第，本学ホームページでお知らせしますので確認してください。